

5.5) 不安の程度について

患者の不安の程度としては、「不安なし」は 176 人 (68.2%) で最も多く、次いで「軽度の不安」は 48 人 (18.6%)、「中等度の不安」は 14 人 (5.4%)、「重度の不安」は 3 人 (1.2%)、「判定不能」は 17 人 (6.6%) と続いていた。

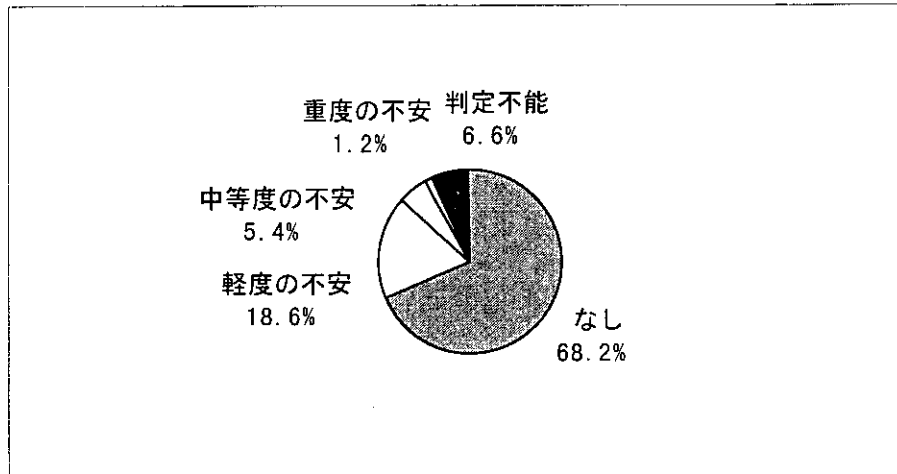


図 55 不安の程度について

5.6) 精神状態について

精神状態としては、「悲観」は 15 人 (5.8%)、「情緒不安定」は 13 人 (5.0%)、「うつ、ひきこもり」は 10 人 (3.9%)、「自殺の気配」は 0 人 (0%)、「なし」は 227 人 (88.0%) であった。258 人の複数回答中、該当なし 226 人、1 項目該当 27 人、2 項目該当 4 人、3 項目該当 1 人であった。

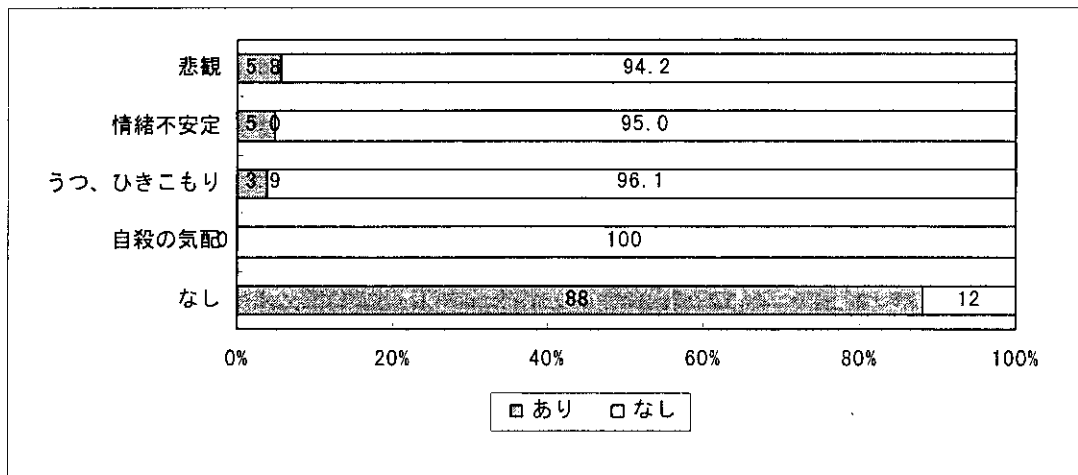


図 56 精神状態について

5 7) 自己管理能力

自己管理能力は、「病気説明理解可能」は 216 人 (83.7%)、「服薬食事療法指示可能」は 216 人 (83.7%)、「2 度以上の再入院」は 24 人 (9.3%) であった。

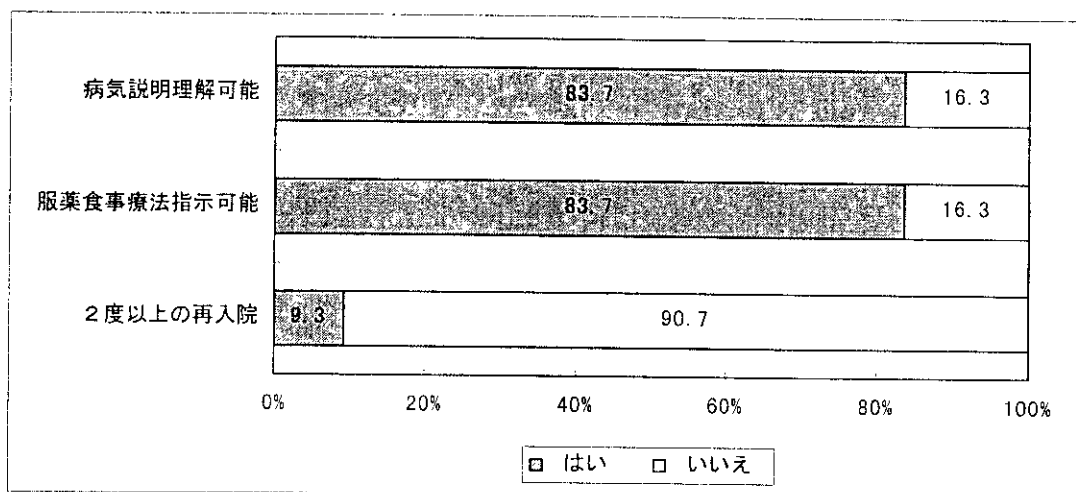


図 57 自己管理能力について

5 8) 治療処置の該当

「酸素吸入中」は 22 人 (8.5%)、「時間指定の治療、処置あり」は 109 人 (42.2%)、「点滴ラインを 3 本以上」は 3 人 (1.2%)、「8 時間以内の水分出納が必要」は 29 人 (11.2%) であった。258 人の複数回答中、該当なし 128 人、1 項目該当 104 人、2 項目該当 21 人、3 項目該当 3 人、4 項目該当 2 人であった。

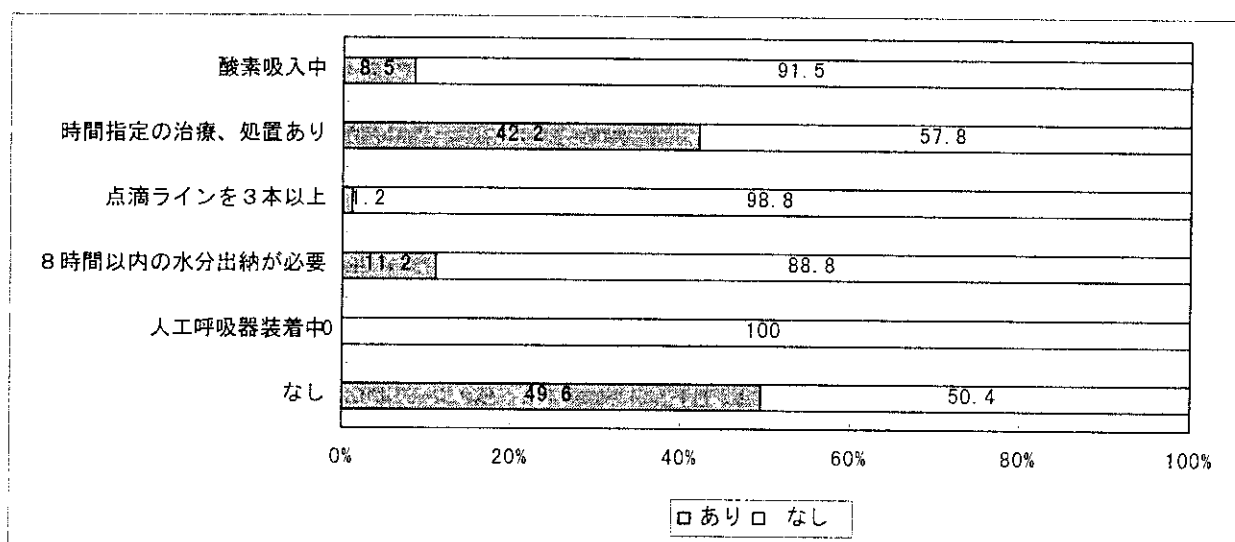


図 58 治療処置の該当

5.9) 問題行動の有無

問題行動が「ある」項目として比較的多かったものは、「ひどい物忘れがある」(12.8%)、「元気がなくぼんやり」(6.6%)、「昼夜逆転」(8.9%)、「幻覚幻聴」(2.4%)、「処置や治療に対して抵抗」(3.1%)であった。

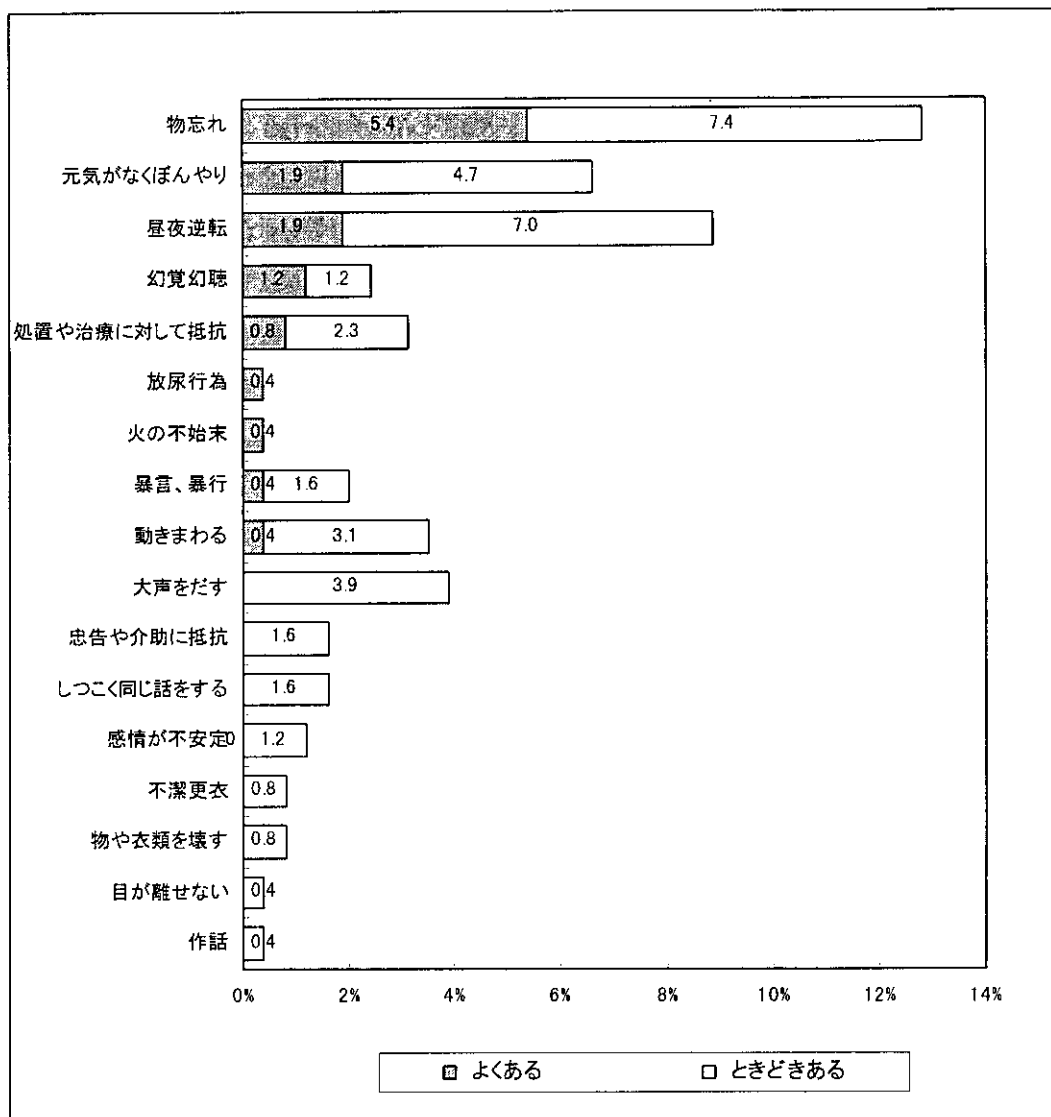


図 59 問題行動

2. 患者のリスクアセスメント

1) 感染のリスク

「免疫力低下」の人は、44人 (17.1%)、「チューブ挿入中」は77人 (29.8%)、「開放創がある」は14人 (7.2%)であった。258人の複数回答中、該当なし145人、1項目該当88人、2項目該当24人、3項目該当1人であった。

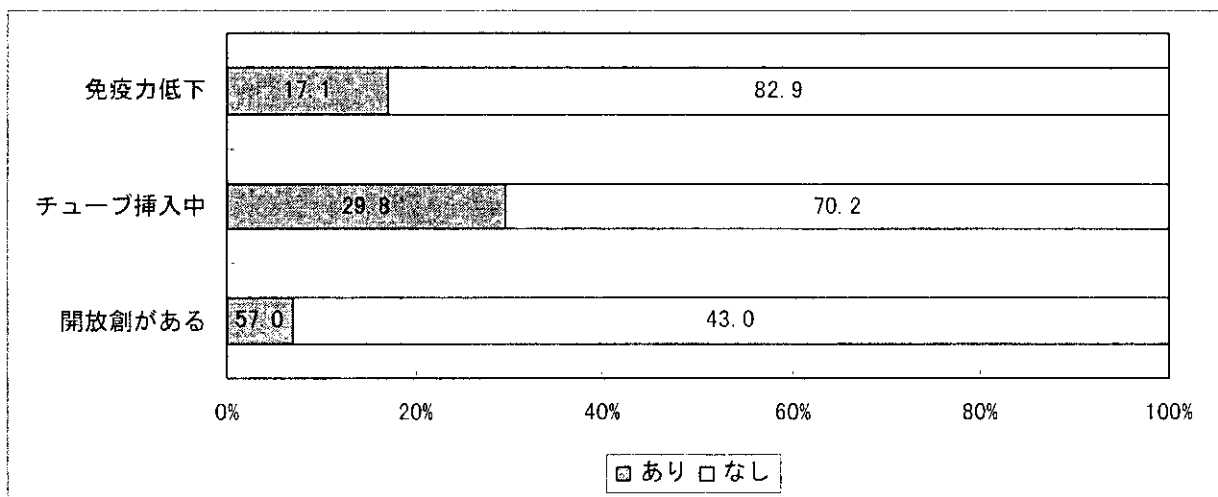


図 60 感染のリスク状態

2) 体温変調のリスク

「年齢的要因」は11人 (4.3%)、「体温調節に影響」は67人 (26.0%)、「鎮静 (セディエーション)」は8人 (3.1%)が「あり」であった。258人の複数回答中、該当なし185人、1項目該当60人、2項目該当13人であった。

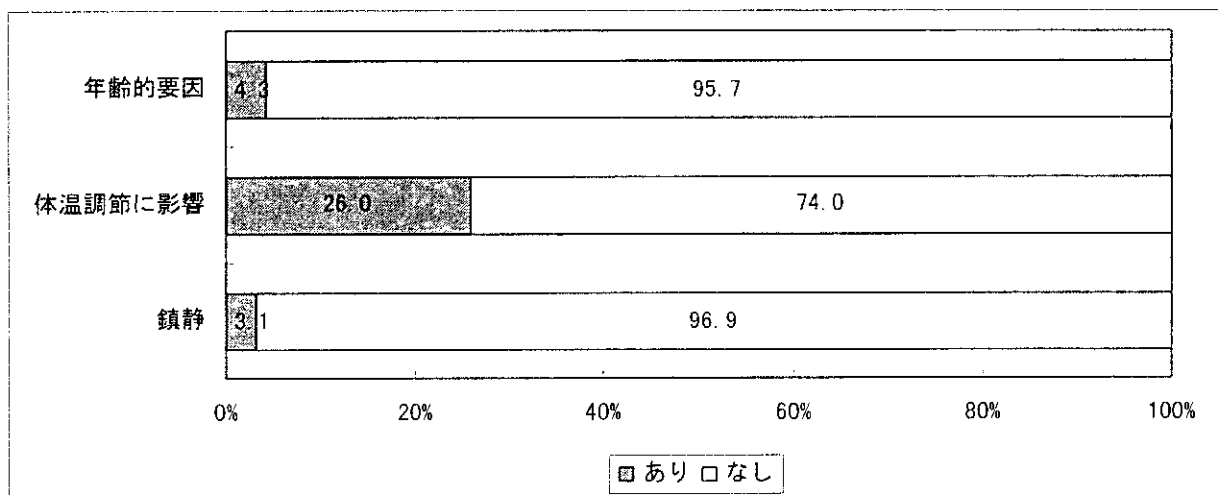


図 61 体温変調のリスク状態

3) 体液量不足のリスク状態

「年齢的要因」は 11 人 (4.3%)、「大量の水分喪失」は 24 人 (9.3%)、「水分摂取障害・減少」は 55 人 (21.3%) が「あり」であった。258 人の複数回答中、該当なし 185 人、1 項目該当 57 人、2 項目該当 15 人、3 項目該当 1 人であった。

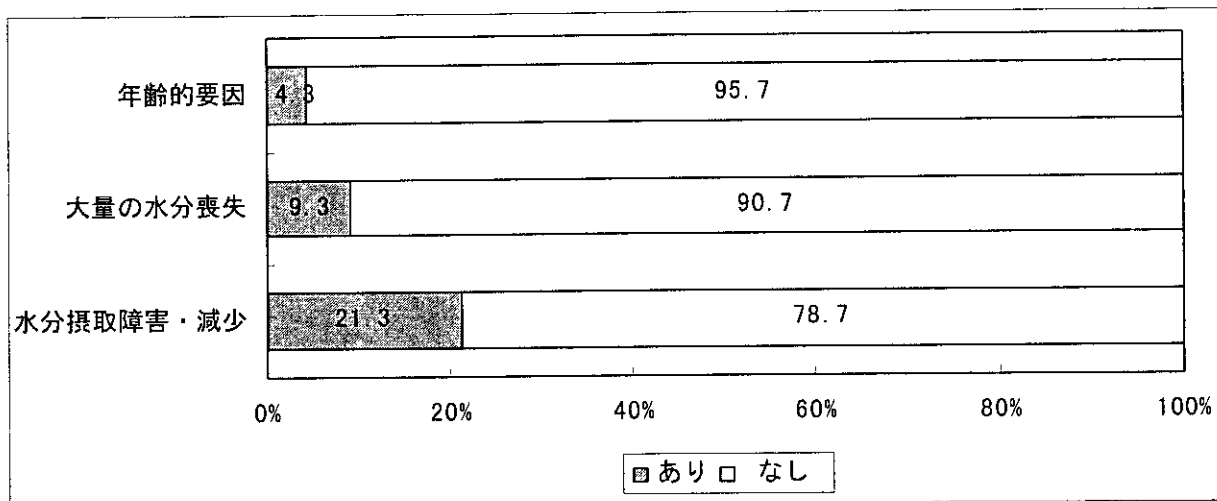


図 62 体液量不足のリスク状態

4) 窒息のリスク状態

「嚥下障害」は 21 人 (8.1%)、咳そう反射の低下は 23 人 (8.9%) が「あり」であった。258 人の複数回答中、該当なし 228 人、1 項目該当 16 人、2 項目該当 14 人であった。

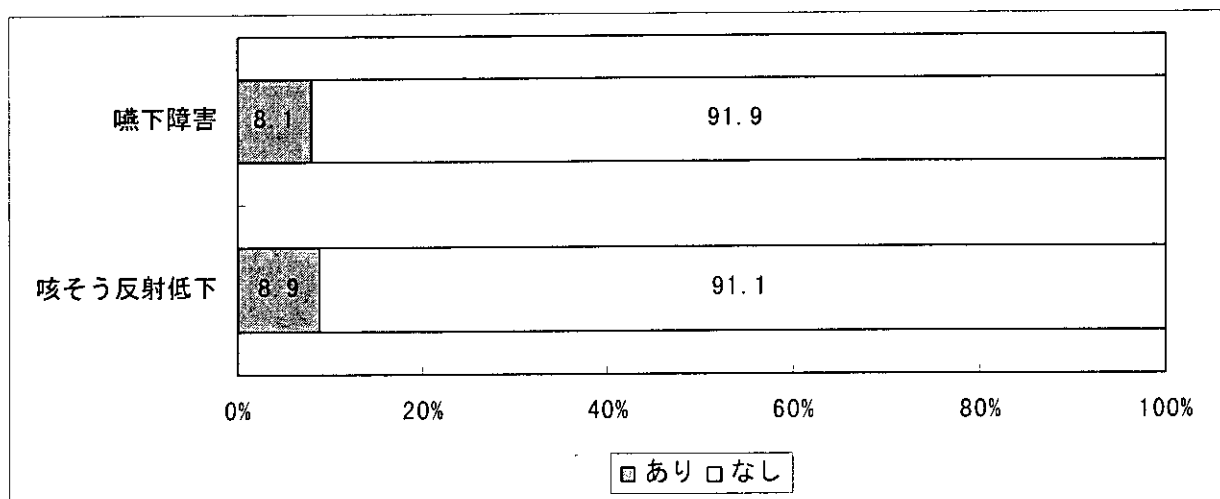


図 63 窒息のリスク状態

5) 誤嚥のリスク状態

「意識レベルの低下」は16人(6.2%)、「咳そう反射の低下」は31人(12.0%)、「気管切開・チューブ挿入あり」は4人(1.6%)、「嚥下障害」は28人(10.9%)であった。258人の複数回答中、該当なし218人、1項目該当15人、2項目該当11人、3項目該当14人であった。

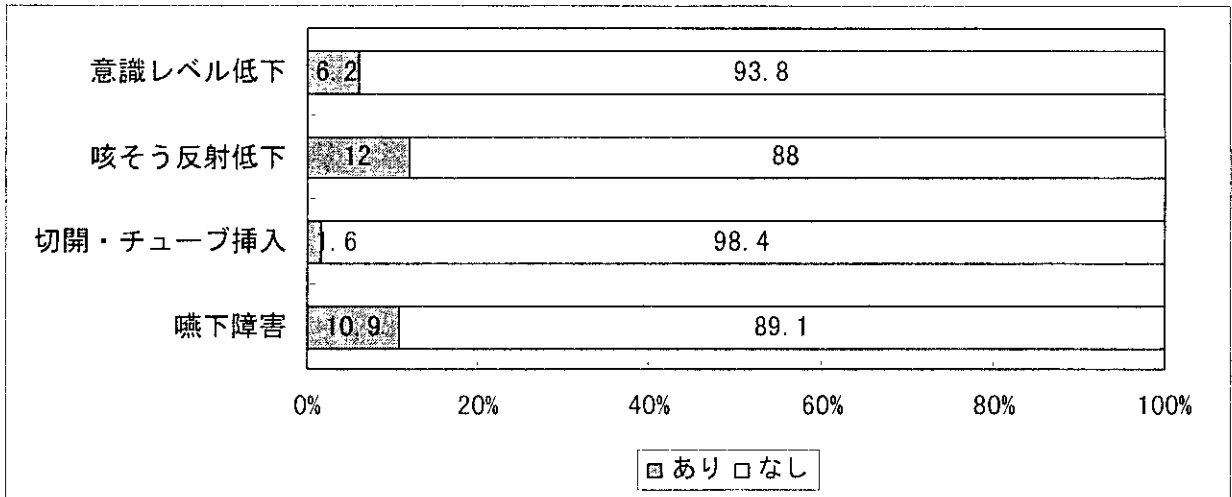


図 64 誤嚥のリスク状態

6) 外傷のリスク状態

外傷のリスクとしては、「感覚器系の障害」は24人(9.3%)、「運動器系の障害」は47人(18.2%)が「あり」と示された。258人の複数回答中、該当なし207人、1項目該当31人、2項目該当20人であった。

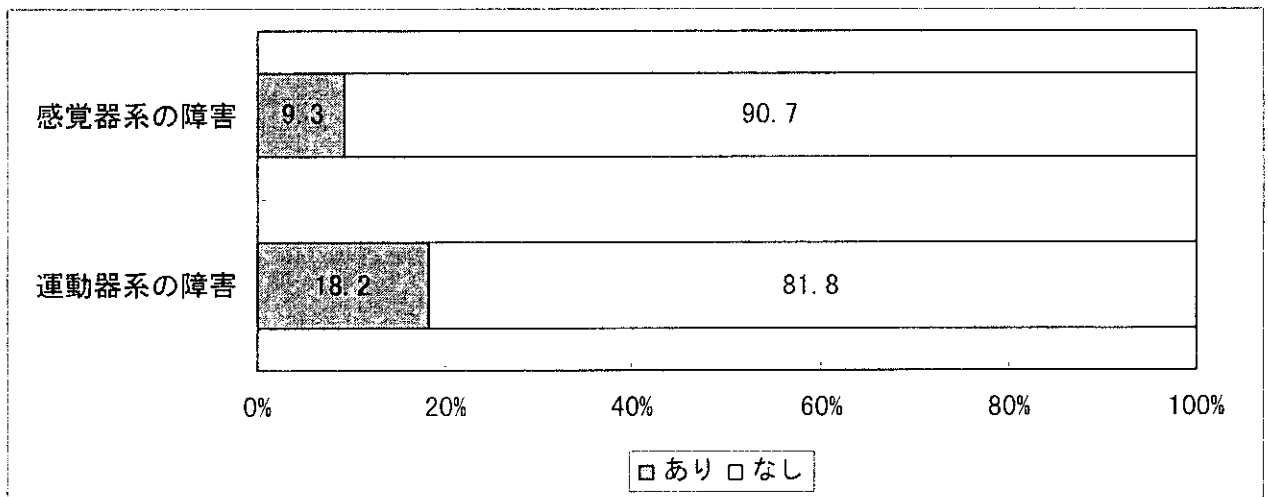


図 65 外傷のリスク状態

7) 自己障害のリスク状態

「幻覚・幻聴」は4人(1.6%)、「身体を傷つける」は8人(3.1%)が「あり」と示された。258人の複数回答中、該当なし248人、1項目該当8人、2項目該当2人であった。

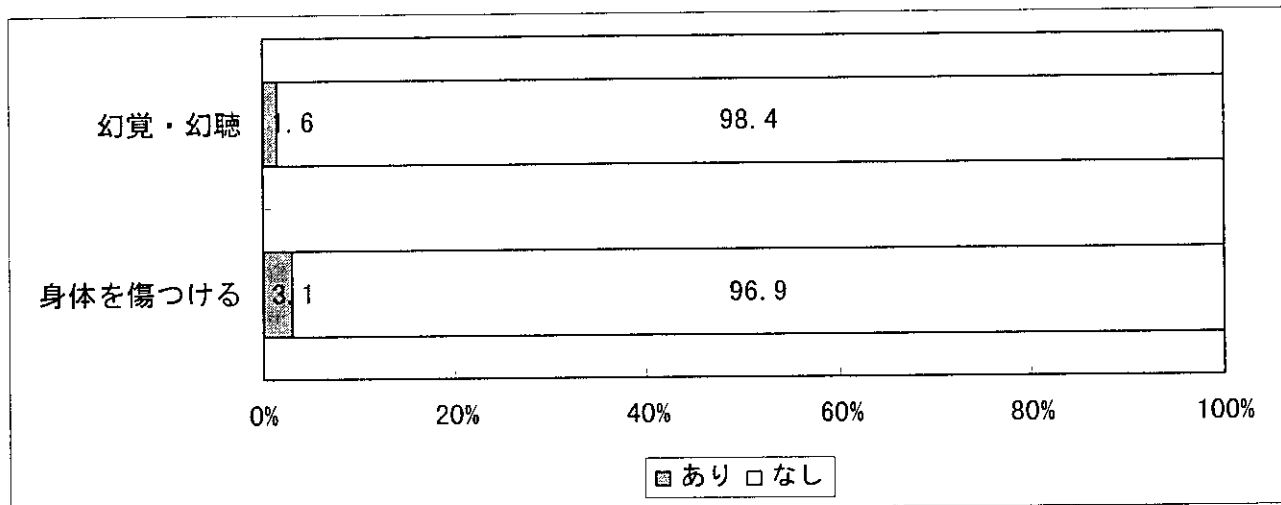


図 66 自己障害のリスク状態

8) 不使用シンドロームのリスク状態

「麻痺」は12人(4.7%)、「体動制限・寝たきり」は49人(19.0%)、「意識障害」は22人(8.5%)が「あり」であった。258人の複数回答中、該当なし204人、1項目該当33人、2項目該当13人、3項目該当8人であった。

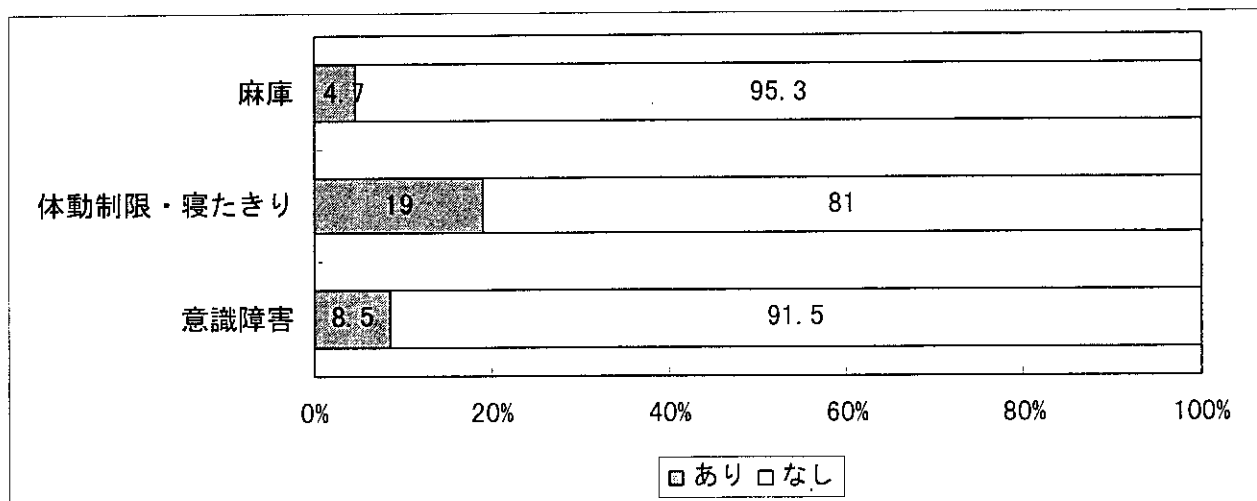


図 67 不使用シンドロームのリスク状態

9) 皮膚統合性障害（褥創）のリスク状態

「体動不能・寝たきり」は 27 人 (10.5%)、「持続的な圧迫」は 39 人 (15.1%)、「栄養状態の変調」は 28 人 (10.9%)、であった。258 人の複数回答中、該当なし 213 人、1 項目該当 11 人、2 項目該当 19 人、3 項目該当 15 人であった。

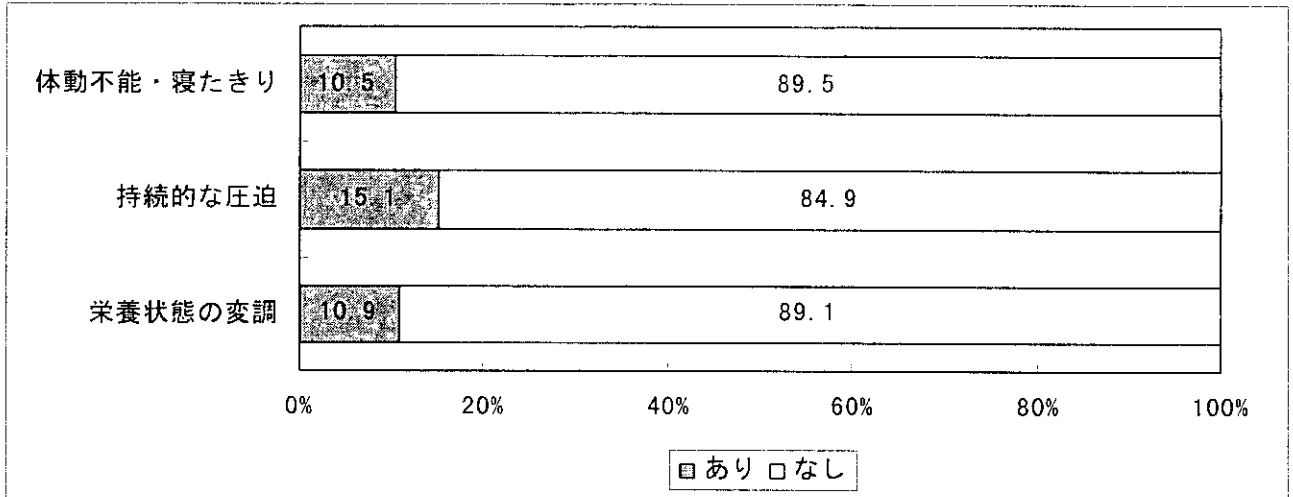


図 68 皮膚統合性障害（褥創）のリスク状態

10) 活動耐性低下のリスク状態

「息切れ・呼吸困難」は 41 人 (15.9%)、「筋力低下・倦怠感」は 65 人 (25.2%)、「うつ状態・不動」は 20 人 (7.8%) であった。258 人の複数回答中、該当なし 182 人、1 項目該当 37 人、2 項目該当 28 人、3 項目該当 11 人であった。

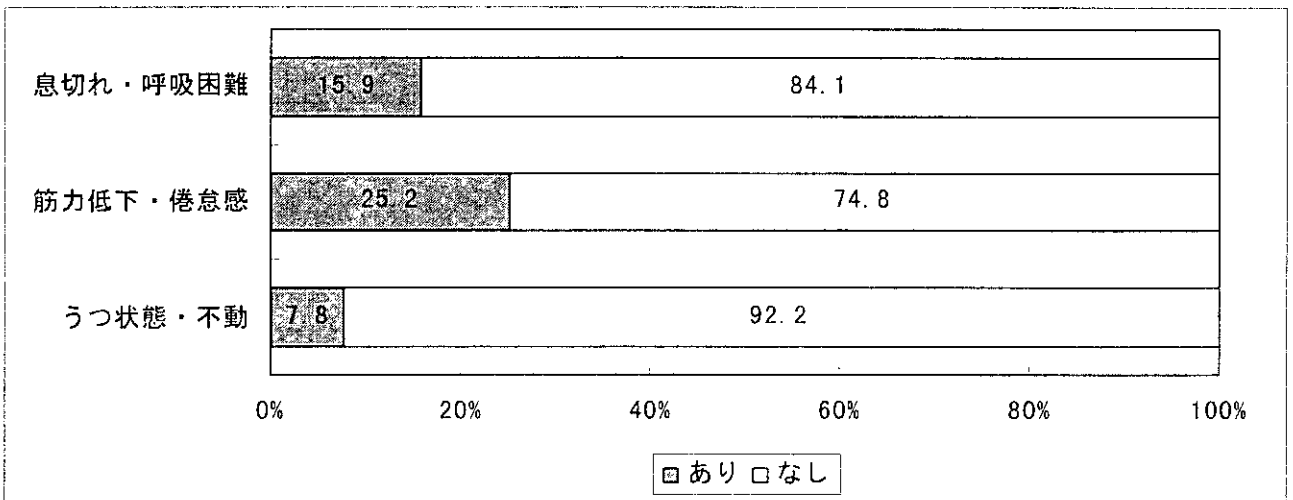


図 69 活動耐性低下のリスク状態

第3章 看護業務を提供している職員の特徴

1. 属性

1) 職員の年齢・経験・勤務年数

調査対象者は93名、性別はすべて女性であった。平均年齢は29.2歳、標準偏差8.9であった。経験年数の平均は6.0年、標準偏差は4.9であった。勤務年数の平均は5.0年、基本統計量4.4であった。

表 3.1.1 職員の年齢・経験・勤務年数

	平均値	標準偏差	最小値	最大値	N
年齢	29.2	8.9	20	58	93
経験年数	6.0	4.9	1	23	93
勤務年数	5.0	4.4	1	23	93

2) 資格の有無

看護婦、准看護婦は全体の81.7%であった。介護福祉士、理学療法士、作業療法士については該当者がなかった。資格なしは3.2%、その他の資格は18.3%であった。

表 3.1.2 資格の有無

	はい	%	いいえ	%
看護婦	71	76.3	22	23.7
准看護婦	5	5.4	88	94.6
保健婦	7	7.5	86	92.5
助産婦	2	2.2	91	97.8
介護福祉士	0	0.0	93	100.0
理学療法士	0	0.0	93	100.0
作業療法士	0	0.0	93	100.0
資格なし	3	3.2	90	96.8
その他の資格	17	18.3	76	81.7

3 カンファレンス頻度

月1回以上が87.2%であるが、ほとんど開催しない（参加していない）職員が6.4%いることがわかった。

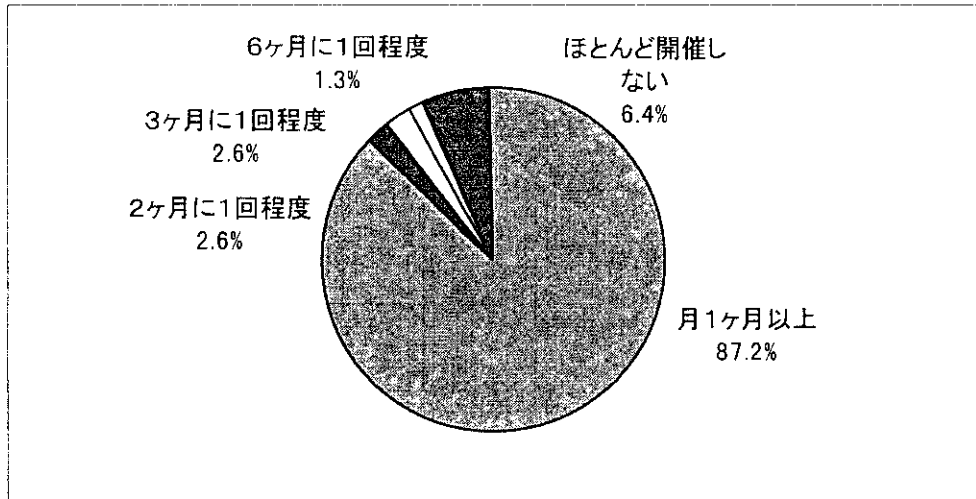


図 3. 1. 1 カンファレンス頻度

4 他職種との連携

他職種との連携で「よい」と答えた回答よりも「あまりうまくできない」とこたえた職員が多いことがわかった。

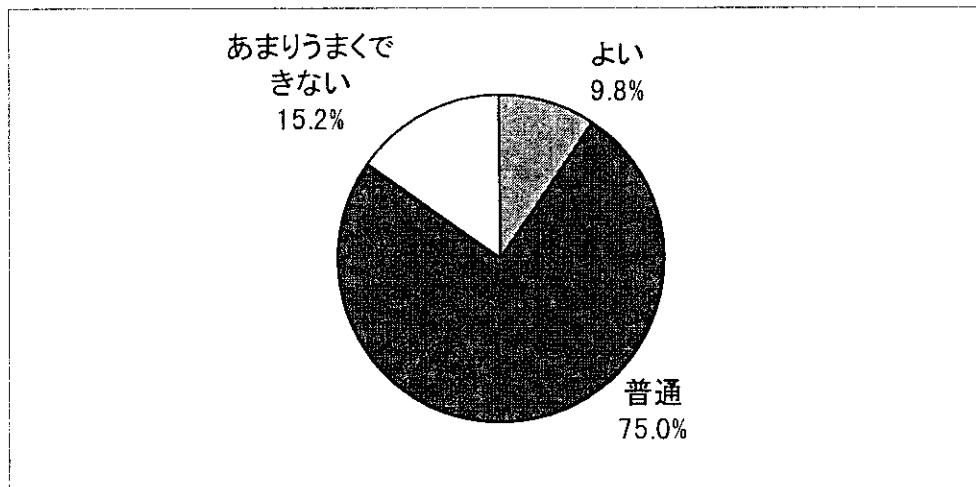


図 3. 1. 2 他職種との連携

2. 看護業務に対する満足度等

1) 業務への不満

業務への不満は「ある」、「かなりある」と「少しある」をあわせると 85.8%であることがわかった。

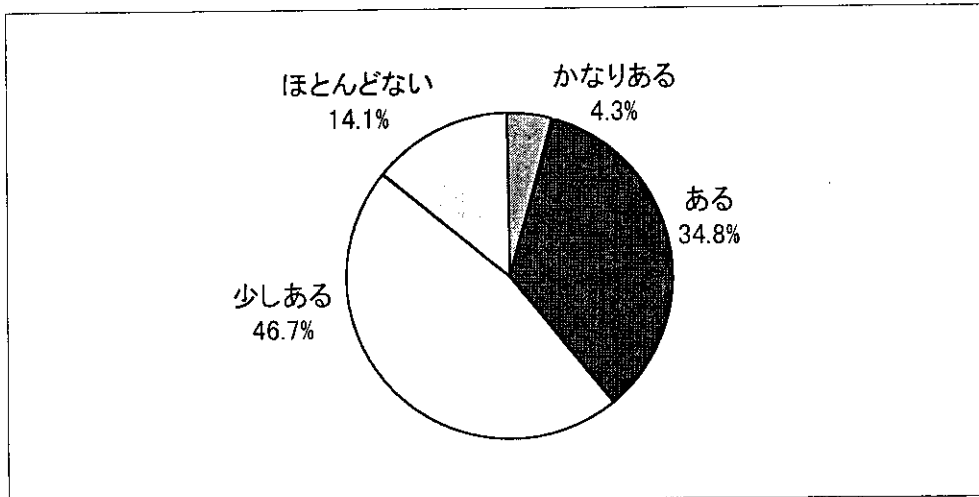


図 3.2.1 業務への不満

2) 業務への満足

業務の満足度は、「かなりある」、「ある」と「少しある」をあわせると 98.8%であることがわかった。

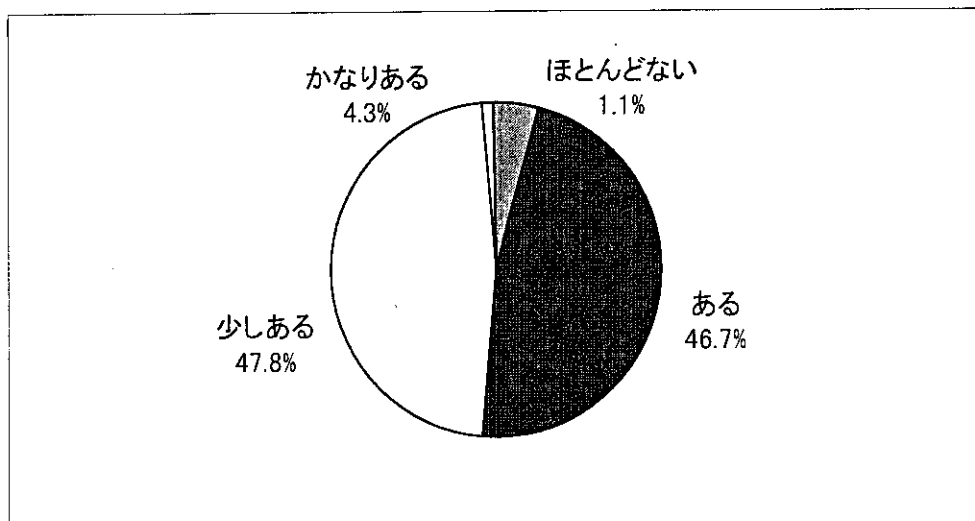


図 3.2.2 業務への満足

3) 業務達成感

業務への達成感は「かなりある」、「ある」と「少しある」をあわせると 96.7%であることがわかった。

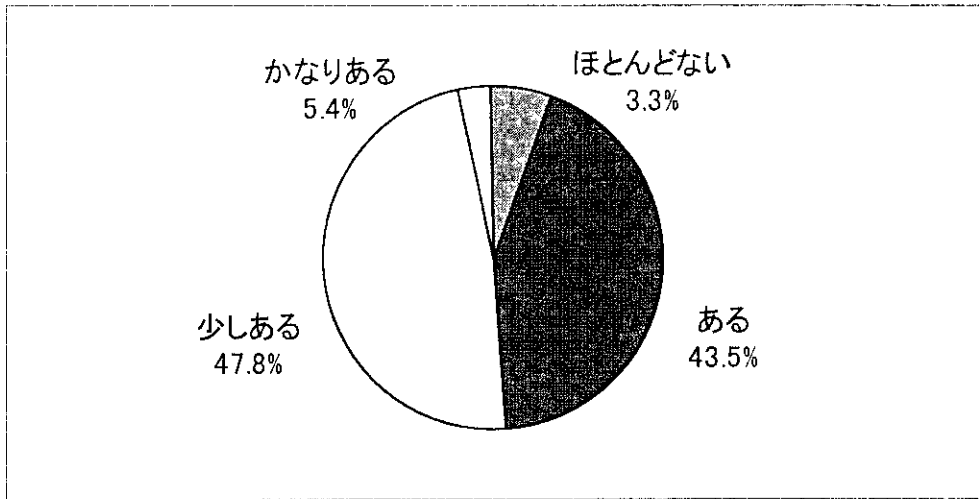


図 3.2.3 業務達成感

4) 業務疲労度

疲労感は「かなりある」、「ある」と「少しある」をあわせると 97.8%であることがわかった。

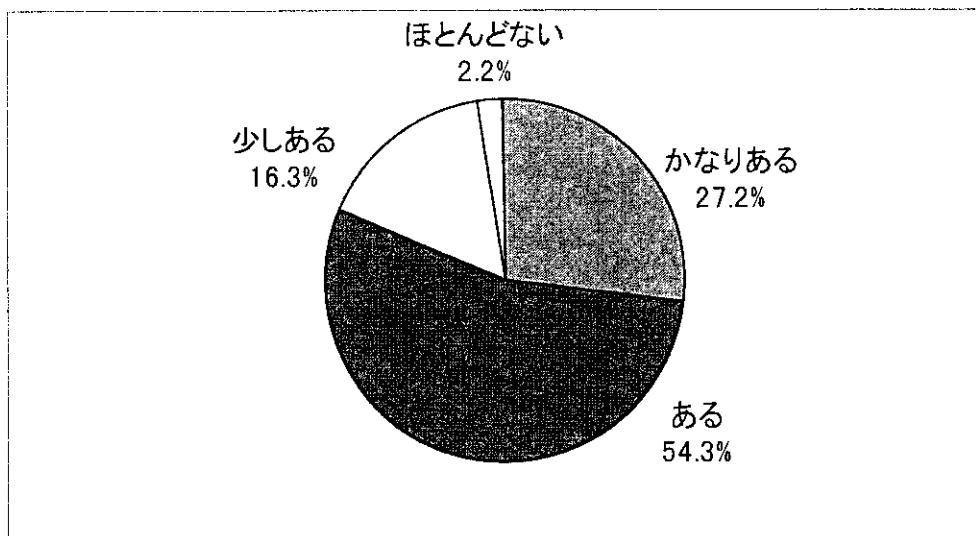


図 3.2.4 業務疲労度

5) 充実させたい業務

最も多かったのは「心理的援助」であった。次いで「動作維持、促進」、「看護計画」であった。「健康管理」「治療」「アクティビティ」については少なかった。

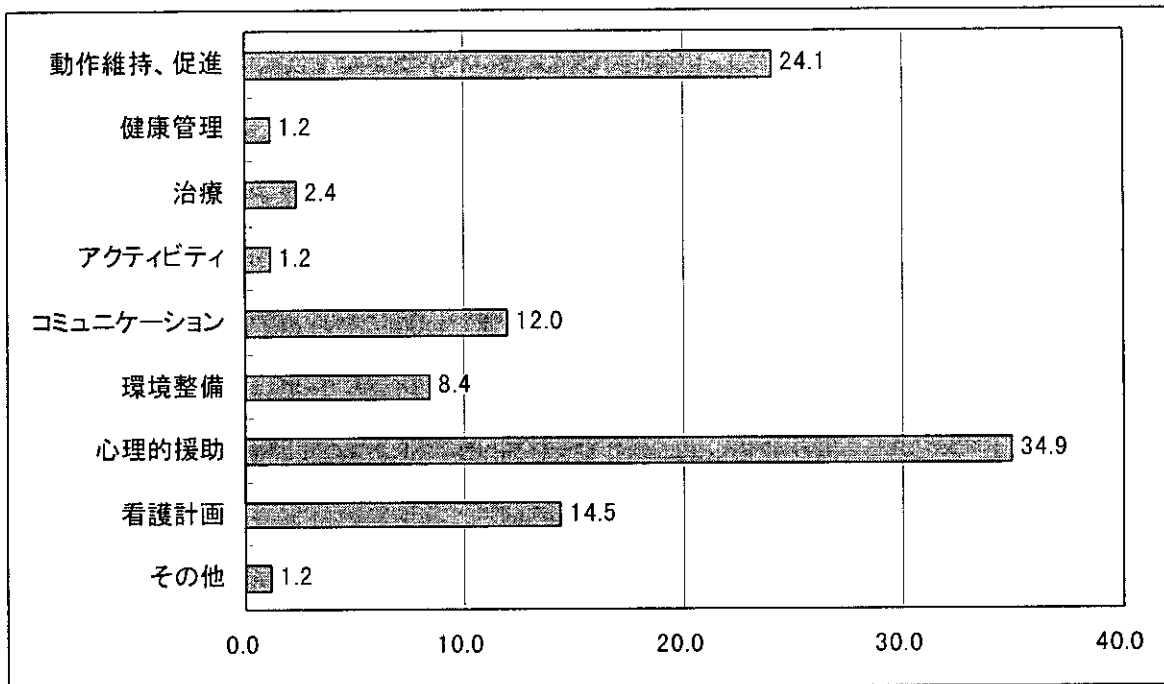


図 3.2.5 充実させたい業務

3. 業務への不満等と年齢の検定

業務への不満、業務達成感、業務満足、業務疲労度において、年齢との一元配置分散分析をおこなった結果、統計的に有意な差はみられなかった。

表 3.2.1 業務不満 と 年齢 のクロス表

	20代	30代	40代以上	合計
かなりある	3 4.7		1 12.5	4 4.3
ある	18 28.1	13 65.0	1 12.5	32 34.8
少しある	34 53.1	5 25.0	4 50.0	43 46.7
ほとんどない	9 14.1	2 10.0	2 25.0	13 14.1
合計	64 100.0	20 100.0	8 100.0	92 100.0

表 3.2.2 業務達成感 と 年齢 のクロス表

	20代	30代	40代以上	合計
かなりある		3 15.0	2 25.0	5 5.4
ある	31 48.4	5 25.0	4 50.0	40 43.5
少しある	31 48.4	11 55.0	2 25.0	44 47.8
ほとんどない	2 3.1	1 5.0		3 3.3
合計	64 100.0	20 100.0	8 100.0	92 100.0

表 3.2.3 業務満足 と 年齢 のクロス表

	20代	30代	40代以上	合計
かなりある		2 10.0	2 25.0	4 4.3
ある	34 53.1	6 30.0	3 37.5	43 46.7
少しある	30 46.9	11 55.0	3 37.5	44 47.8
ほとんどない		1 5.0		1 1.1
合計	64 100.0	20 100.0	8 100.0	92 100.0

表 3.2.4 業務疲労度 と 年齢 のクロス表

	20代	30代	40代以上	合計
かなりある	17 26.6	6 30.0	2 25.0	25 27.2
ある	38 59.4	7 35.0	5 62.5	50 54.3
少しある	9 14.1	5 25.0	1 12.5	15 16.3
ほとんどない		2 10.0		2 2.2
合計	64 100.0	20 100.0	8 100.0	92 100.0

第4章 患者に提供されている看護業務内容別時間

1. 多く提供されている看護業務内容時間（発生率）

看護婦が行っている業務は、調査の結果、職員自身の記録、連絡業務、患者の療養上の世話、診療の補助まで多岐にわたっていることが明らかとなった。看護婦が行っていた業務内容で多い業務は、表4.1.1のように示された。この表は、6病院のすべての看護婦が共通して行っている業務内容を上位から並べたものである。この業務内容は、別紙資料、看護業務分類コードに示された小分類のレベルを抽出したケア内容である。

調査対象となったすべての看護婦の業務として発生していたのは、「カーデクス、看護記録等」で平均提供時間も24.9分と長い業務である。「入院カルテ記入整理等」の平均業務時間も5.5分で、これらの関連業務は、看護婦の勤務時間の中で大きな割合を占めている。この他に、「食事の準備」や「脳・神経系の観察・測定」、「ニード、訴えを知る」、「医師からの指示を受ける」、「処方箋と処方薬の照合」といった業務も発生率が比較的高く提供されている業務内容である。

なお、本報告書で用いた「発生率」とは、調査対象となった患者258名がすべて当該ケアを受けている場合を100%とし、全患者の何人がサービスを受けたかを示す指標として用いた。従って、発生率は、次式にしたがって算出した。また、平均値とは、実施されたケアに費やされた時間を累計し、ケアを受けた患者数で割った数値である。

$$\text{発生率 (\%)} = \text{当該ケアを受けた患者数} / 258 \times 100$$

4.1.1 患者に提供されている看護業務（3病院6病棟）

3病院6病棟で80%以上の発生率があったケアは、「カードクス、看護記録等」、「職員間の連絡」、「申し送り」、「ケース会議」、「食事の準備」、「脳・神経系の観察・測定」、「入院カルテ記入整理等」、「ニード、訴えを知る」、「食事の後始末、配茶後の後始末」、「（夜間）巡視、容態観察」であった。

これら10のケアのうち、大分類コード「身の回りの世話」に含まれるのは「食事の準備」、「脳・神経系の観察・測定」、「ニード、訴えを知る」、「食事の後始末、配茶後の後始末」、「（夜間）巡視、容態観察」であった。

大分類コード「行事、連絡、報告、会議、研修など」に含まれるものは「カードクス、看護記録等」、「職員間の連絡」、「申し送り」、「ケース会議」、「入院カルテ記入整理等」であり、看護業務として提供されている業務内容を患者側から見た場合、身の回りの世話、ナーシングケアシステム運営や管理に関する業務がかなり多いことを示している。

発生率が50%以上～80%未満のケアの種類は「医師からの指示を受ける」、「日常会話、声かけ」、「処方箋と処方薬の照合」、「職員自身の移動」、「点滴、中心静脈栄養の準備等」、「病室内の掃除」、「薬を患者に配布」で、大分類コードの「与薬・治療・処置」という専門的看護に含まれる行為として「処方箋と処方薬の照合」、「点滴、中心静脈栄養の準備等」、「薬を患者に配布」が示された。

これら7つのケアのうち、大分類コード「身の回りの世話」に含まれるのは「日常会話、声かけ」、「病室内の掃除」であった。またこれら50%以上のケアは362ケアのうち17ケアであり、そのほとんどは、身の回りの世話、運営管理に関する業務である事が明らかとなった。

表 4.1.1 患者に提供されている看護業務 (3病院6病棟)

		平均値	標準偏差	最小値	最大値	N	発生率
T_SUM	ケアトータル秒数	9284.3	6902.4	1518	45646	258	100.0%
TCC_413	カーデクス、看護記録等	1495.5	1077.6	50	6630	257	99.6%
TCC_408	職員間の連絡	682.7	605.7	12	4013	256	99.2%
TCC_410	申し送り	496.4	395.9	12	2632	256	99.2%
TCC_412	ケース会議	634.8	866.1	7	8871	254	98.4%
TCC_080	食事の準備	147.3	105.2	12	855	244	94.6%
TCC_136	脳・神経系の観察・測定	582.9	522.1	60	4560	239	92.6%
TCC_414	入院カルテ記入整理等	329.0	333.2	9	3087	233	90.3%
TCC_142	ニード、訴えを知る	415.1	503.1	30	4800	231	89.5%
TCC_085	食事の後始末、配茶後の後始末	64.1	84.4	5	630	223	86.4%
TCC_135	(夜間)巡視、容態観察	77.9	86.0	12	880	218	84.5%
TCC_409	医師からの指示を受ける	291.1	319.9	20	1860	195	75.6%
TCC_141	日常会話、声かけ	167.1	198.3	12	1500	182	70.5%
TCC_201	処方箋と処方薬の照合	220.7	297.3	5	2040	154	59.7%
TCC_424	職員自身の移動	208.2	190.7	6	960	152	58.9%
TCC_209	点滴、中心静脈栄養の準備等	357.1	359.1	6	1830	137	53.1%
TCC_163	病室内の掃除	205.5	155.1	24	1140	137	53.1%
TCC_202	薬を患者に配布	211.6	210.6	30	1080	131	50.8%
TCC_211	点滴・IVHの滴下の調整等	351.1	439.1	12	2700	121	46.9%
TCC_213	点滴、中心静脈栄養の後始末	205.7	166.3	10	840	119	46.1%
TCC_086	食事摂取量・水分量測定	62.6	55.4	7	280	119	46.1%
TCC_147	患者自身への教育・心理的支援	220.0	251.7	30	1560	111	43.0%
TCC_146	手術前指導のオリエンテーション	204.2	232.3	30	1260	109	42.2%
TCC_143	ナースコールの受理応答	155.9	178.0	30	1320	107	41.5%
TCC_265	診察の介助・準備・後始末	253.4	406.7	45	2340	96	37.2%
TCC_210	点滴、中心静脈栄養の実施	324.9	392.2	60	2460	94	36.4%
TCC_262	その他の検査説明・介助・後始末	195.8	392.2	30	2940	80	31.0%
TCC_245	採取の準備・後始末	179.5	187.3	10	960	80	31.0%
TCC_249	検査の準備・後始末	72.7	102.7	4	600	80	31.0%
TCC_066	排尿頻度、量、間隔のチェック	96.3	101.3	15	780	76	29.5%
TCC_234	褥創、外科創等の処置等	295.1	320.5	30	2100	74	28.7%
TCC_092	飲み物の用意	71.5	103.8	9	660	68	26.4%
TCC_244	便、尿等採取の実施	251.8	159.6	60	1020	66	25.6%
TCC_049	衣服等の準備(靴下、靴含む)	89.1	68.6	20	360	66	25.6%
TCC_064	留置カテーテルの観察等	187.4	238.1	8	1380	65	25.2%
TCC_152	寝具を整える	210.9	179.7	15	960	64	24.8%
TCC_224	温・冷あん法の準備、後始末等	295.2	243.4	30	1350	63	24.4%
TCC_205	静脈内注射の準備等	202.2	175.0	60	1200	60	23.3%
TCC_206	持続的静脈内注射の準備等	266.0	415.4	20	2940	58	22.5%
TCC_114	車椅子の操作、準備等	173.7	163.8	60	960	57	22.1%
TCC_216	吸入療法・ネブライザー準備等	385.2	353.1	60	2120	54	20.9%
TCC_144	患者からのコール等による移動	103.0	82.5	30	420	53	20.5%
TCC_149	病歴や生活に関する情報収集	486.9	722.1	12	2700	52	20.2%
TCC_263	検査用物品の準備・後始末	106.6	148.8	8	720	49	19.0%
TCC_018	必要物品準備	132.5	90.6	20	480	48	18.6%
TCC_120	車椅子による移動の介助	496.0	481.3	60	2160	45	17.4%
TCC_153	寝具、リネン交換	349.6	256.8	60	1020	44	17.1%
TCC_162	採光・防音調整	61.4	57.2	10	300	43	16.7%

TCC_051	更衣動作の一部介助	187.3	121.6	60	540	41	15.9%
TCC_214	薬品戸棚、与薬車の管理等	39.3	40.2	5	240	41	15.9%
TCC_267	手洗い、消毒液の交換	118.4	116.1	6	606	38	14.7%
TCC_140	新聞、手紙、雑誌等の配布	27.9	20.6	12	120	37	14.3%
TCC_005	必要物品準備	65.0	59.0	5	240	36	14.0%
TCC_417	施設の設備や機器の保守	104.7	165.3	5	900	35	13.6%
TCC_003	洗面一部介助	65.1	36.7	30	180	35	13.6%
TCC_212	輸液・輸血中の固定等	232.9	187.3	60	840	34	13.2%
TCC_270	汚物・注射針等の処理廃棄	49.5	43.4	8	188	34	13.2%
TCC_117	歩行の見守り	232.7	226.4	60	840	33	12.8%
TCC_105	起居の援助	183.6	202.3	60	1020	33	12.8%
TCC_109	車椅子から、ベッドへ	167.3	159.3	60	780	33	12.8%
TCC_215	吸引の実施・準備・後始末	491.9	690.6	16	3395	32	12.4%
TCC_204	皮下・筋肉注射の準備等	288.8	249.1	24	960	32	12.4%
TCC_108	ベッドから、車椅子へ	146.3	115.0	60	540	32	12.4%
TCC_101	体位変換全介助	288.4	331.0	30	1260	31	12.0%
TCC_106	ギャッチベッドの操作	167.4	149.4	60	660	31	12.0%
TCC_407	家族への連絡・応対等	161.6	141.7	30	540	31	12.0%
TCC_155	寝具、リネン物品後始末	114.4	147.6	18	840	31	12.0%
TCC_121	ストレッチャーによる移動	545.0	437.5	60	2040	30	11.6%
TCC_052	更衣動作の全介助	306.0	258.1	60	960	30	11.6%
TCC_016	陰部洗浄、肛門部洗浄(坐浴)	290.0	235.3	60	900	30	11.6%
TCC_019	使用物品の後始末	182.0	126.0	30	420	30	11.6%
TCC_415	勤務表、日課表等の作成等	70.0	84.4	4	300	30	11.6%
TCC_111	ストレッチャーから、ベッドへ	297.9	247.1	60	900	29	11.2%
TCC_145	励まし、慰め、術後の心理的ケア	276.2	458.2	30	2040	29	11.2%
TCC_178	患者の送迎、病室まで案内等	151.0	145.1	30	600	29	11.2%
TCC_076	おむつ除去、装着	381.4	284.4	60	1080	28	10.9%
TCC_110	ベッドから、ストレッチャーへ	244.4	197.5	60	780	27	10.5%
TCC_014	全身清拭	443.1	336.9	60	1620	26	10.1%
TCC_203	坐薬の挿入	115.4	75.7	60	300	26	10.1%
TCC_053	衣服を整える	96.9	65.9	60	300	26	10.1%
TCC_011	必要物品準備	87.8	64.6	9	300	26	10.1%
TCC_411	医療、行政担当者との連絡	98.4	71.2	30	300	25	9.7%
TCC_217	酸素吸入の準備・実施・後始末	265.0	256.0	30	1050	24	9.3%
TCC_238	持続吸引等のカテーテルの管理	464.3	540.8	15	2160	23	8.9%
TCC_013	部分清拭	253.0	207.0	60	720	23	8.9%
TCC_100	体位変換一部介助	138.3	77.7	60	360	23	8.9%
TCC_154	寝具、リネン物品準備	138.3	124.6	60	540	23	8.9%
TCC_158	床頭台を整頓	107.0	69.4	30	300	23	8.9%
TCC_012	使用物品の後始末	52.2	53.8	6	180	23	8.9%
TCC_006	使用物品の後始末	41.7	47.8	5	180	23	8.9%
TCC_165	衣服、日用品整理	160.9	125.1	30	540	22	8.5%
TCC_079	おむつの後始末	150.0	130.3	20	420	22	8.5%
TCC_418	注射伝票、消毒薬等の注文等	74.0	109.9	20	480	22	8.5%
TCC_420	処置室、器材室の清掃	50.5	79.6	10	300	22	8.5%
TCC_177	その他の見守り	161.4	138.6	30	480	21	8.1%
TCC_004	洗面全介助	94.3	40.6	60	180	21	8.1%
TCC_007	口腔清潔(歯みがき等)	205.3	136.1	60	480	19	7.4%
TCC_269	使用物品の消毒等	72.6	42.8	20	200	19	7.4%
TCC_058	排尿動作援助	433.3	493.9	30	2190	18	7.0%
TCC_059	排尿時の見守り	130.6	104.4	60	420	17	6.6%

TCC_050	更衣動作の見守り、指示	81.2	40.8	30	180	17	6.6%
TCC_133	抑制帯の脱着、拘束着の鍵の開閉	423.8	653.0	60	2220	16	6.2%
TCC_257	内視鏡検査の説明等	217.5	123.2	60	420	16	6.2%
TCC_061	尿収器の後始末	146.3	133.2	60	600	16	6.2%
TCC_083	食べ物を食べさせる	488.0	695.1	30	2610	15	5.8%
TCC_118	歩行の介助	168.0	113.8	60	420	15	5.8%
TCC_077	おむつの点検	156.0	158.0	30	510	15	5.8%
TCC_073	排便後の始末	128.0	115.3	60	420	15	5.8%
TCC_093	飲み物摂取介助	108.0	72.4	60	300	15	5.8%
TCC_239	術前処置の準備等	754.3	938.0	60	3420	14	5.4%
TCC_060	排尿後の後始末	210.0	311.1	60	1200	14	5.4%
TCC_054	車椅子から便器便座への移乗介助	128.6	81.0	60	300	14	5.4%
TCC_253	レントゲン検査等の準備等	124.3	68.5	60	300	14	5.4%
TCC_065	排尿時必要物品準備	105.0	80.5	30	360	14	5.4%
TCC_422	夜勤時の待機	341.5	333.5	40	1080	13	5.0%
TCC_097	経管栄養(経鼻、胃瘻)の準備	263.1	276.2	24	900	13	5.0%
TCC_057	便器便座から車椅子への移乗介助	147.7	102.8	60	360	13	5.0%
TCC_102	褥創防止具使用等	110.8	41.3	60	180	13	5.0%
TCC_002	洗面動作の指示	73.8	95.9	20	360	13	5.0%
TCC_082	食事部分介助	410.0	473.7	60	1560	12	4.7%
TCC_067	排便動作援助	215.0	198.9	60	600	12	4.7%
TCC_160	ベッド柵つけはずし	145.0	78.7	60	300	12	4.7%
TCC_235	点眼液・眼用軟膏の処置	105.0	57.9	60	240	12	4.7%
TCC_091	食間食の後始末等	70.0	34.6	60	180	12	4.7%
TCC_081	食事中の見守り	409.1	639.8	30	1920	11	4.3%
TCC_044	洗身一部介助	289.1	193.2	60	600	11	4.3%
TCC_021	洗髪全介助	283.6	172.0	60	600	11	4.3%
TCC_252	心電図検査等の準備等	218.2	221.7	60	840	11	4.3%
TCC_421	院内・施設内研修の指導など	180.0	122.0	40	400	11	4.3%
TCC_148	家族への教育・心理的支援	160.9	110.9	30	420	11	4.3%
TCC_161	換気・温度調節	141.8	161.6	60	600	11	4.3%
TCC_207	中心静脈内注射の準備等	136.4	217.5	48	780	11	4.3%
TCC_159	オーバーテーブルの準備・後始末	92.7	41.3	60	180	11	4.3%
TCC_139	伝言の代行	65.5	22.5	30	120	11	4.3%
TCC_098	経管栄養の実施	276.0	355.8	60	1260	10	3.9%
TCC_157	物品をとってあげる	78.0	40.5	60	180	10	3.9%
TCC_001	洗面所までの誘導	72.0	25.3	60	120	10	3.9%
TCC_208	硬膜外注入等	286.7	254.2	60	720	9	3.5%
TCC_024	結髪・整髪(準備・後始末含む)	166.7	107.2	60	420	9	3.5%
TCC_031	浴室準備、シャワー椅子の準備	140.0	75.0	60	300	9	3.5%
TCC_008	うがい	133.3	103.0	60	360	9	3.5%
TCC_070	浣腸の準備・実施・後始末	270.0	160.4	60	480	8	3.1%
TCC_266	予防着、ガウンテクニックつける	270.0	212.7	60	660	8	3.1%
TCC_248	尿比重、尿糖等の検査	240.0	195.1	60	540	8	3.1%
TCC_099	経管栄養の後始末	217.5	308.8	30	960	8	3.1%
TCC_173	洗濯物を手洗いする	187.5	133.9	60	420	8	3.1%
TCC_078	おむつ交換の必要物品準備	165.0	105.2	60	360	8	3.1%
TCC_166	日用品、衣服の名前付け	112.5	86.0	60	300	8	3.1%
TCC_045	洗身全介助	634.3	274.6	300	1140	7	2.7%
TCC_027	髭剃り等の準備、後始末	351.4	329.4	60	1020	7	2.7%
TCC_015	手指浴・足浴	317.1	315.1	60	780	7	2.7%
TCC_074	さしこみ便器の後始末	291.4	368.9	60	1080	7	2.7%

TCC_062	ポータブルトイレの準備・後始末	162.9	146.8	30	450	7	2.7%
TCC_218	タッピング、体位排痰の実施等	162.9	134.0	60	450	7	2.7%
TCC_119	車椅子による移動の見守り	154.3	124.2	60	360	7	2.7%
TCC_009	入れ歯の手入れ	85.7	47.2	60	180	7	2.7%
TCC_171	洗濯物を集める	68.6	37.6	30	150	7	2.7%
TCC_134	その他の問題行動への対応	590.0	1181.5	60	3000	6	2.3%
TCC_231	泌尿科処置の準備・実施・後始末	470.0	657.7	60	1740	6	2.3%
TCC_250	院内の検査等への付き添い	300.0	305.9	60	840	6	2.3%
TCC_046	浴室内の監視	270.0	172.9	60	540	6	2.3%
TCC_268	隔離及びその解除に伴う準備等	80.0	68.6	24	180	6	2.3%
TCC_402	レクリエーション活動中の援助	80.0	0.0	80	80	6	2.3%
TCC_264	継続的な評価を伴うモニター監視	588.0	731.7	120	1860	5	1.9%
TCC_130	徘徊老人への対応、探索	312.8	234.4	60	660	5	1.9%
TCC_229	膀胱瘻留置カテーテルの交換	168.0	89.0	60	300	5	1.9%
TCC_069	排便の準備・実施・後始末	144.0	187.8	60	480	5	1.9%
TCC_259	腎クリアランスの説明・実施	120.0	42.4	60	180	5	1.9%
TCC_022	必要物品準備	96.0	53.7	60	180	5	1.9%
TCC_010	口唇の乾燥を防ぐ	84.0	32.9	60	120	5	1.9%
TCC_032	浴槽、リフトへの誘導	84.0	32.9	60	120	5	1.9%
TCC_094	経口栄養の準備	84.0	88.5	30	240	5	1.9%
TCC_115	車椅子から椅子等への移乗介助	72.0	26.8	60	120	5	1.9%
TCC_222	気管切開、気管切開口のケア等	375.0	261.0	120	720	4	1.6%
TCC_087	おやつ準備	165.0	172.3	60	420	4	1.6%
TCC_038	浴槽内リフトから車椅子へ	120.0	120.0	60	300	4	1.6%
TCC_075	ポータブルトイレの準備・後始末	120.0	0.0	120	120	4	1.6%
TCC_107	ベッドからの昇降介助	105.0	57.4	60	180	4	1.6%
TCC_023	使用物品の後始末	90.0	60.0	60	180	4	1.6%
TCC_042	浴槽内から浴槽外への移乗介助	90.0	60.0	60	180	4	1.6%
TCC_127	マッサージ、さする	90.0	60.0	60	180	4	1.6%
TCC_342	日常生活動作の評価	30.0	0.0	30	30	4	1.6%
TCC_055	ベッドからPTトイレへの移乗介助	320.0	183.3	120	480	3	1.2%
TCC_056	PTトイレからベッドへの移乗介助	240.0	207.8	120	480	3	1.2%
TCC_151	買い物の付き添い	240.0	180.0	60	420	3	1.2%
TCC_026	爪切り(準備・後始末含む)	220.0	227.2	60	480	3	1.2%
TCC_247	検査のためのカテーテル挿入	200.0	151.0	60	360	3	1.2%
TCC_068	排便時の見守り	140.0	69.3	60	180	3	1.2%
TCC_125	装具の装着を介助する	140.0	91.7	60	240	3	1.2%
TCC_041	浴槽外から浴槽内への移乗介助	100.0	69.3	60	180	3	1.2%
TCC_084	えんげ困難の援助	100.0	69.3	60	180	3	1.2%
TCC_048	浴室・浴槽の清掃、洗浄	80.0	34.6	60	120	3	1.2%
TCC_020	洗髪一部介助	60.0	0.0	60	60	3	1.2%
TCC_072	必要物品準備	60.0	0.0	60	60	3	1.2%
TCC_104	使用物品後始末	60.0	0.0	60	60	3	1.2%
TCC_113	床・マットから、車椅子へ	60.0	0.0	60	60	3	1.2%
TCC_219	術後の肺理学療法	60.0	0.0	60	60	3	1.2%
TCC_096	経口栄養の後始末	40.0	17.3	30	60	3	1.2%
TCC_251	心臓カテーテル検査等	390.0	212.1	240	540	2	0.8%
TCC_017	乾布清拭	360.0	339.4	120	600	2	0.8%
TCC_427	職員自身の食事、休憩、トイレ等	210.0	42.4	180	240	2	0.8%
TCC_428	職員同士の私的会話	210.0	212.1	60	360	2	0.8%
TCC_132	暴力行為、暴言等への対応	180.0	169.7	60	300	2	0.8%
TCC_503	胃チューブの観察	150.0	42.4	120	180	2	0.8%